

# 上毛



町の木 梅  
福岡県築上郡上毛町大字垂水1321-1  
TEL 0979-72-4664  
編集・発行／上毛町役場企画情報課  
印刷／上毛町役場企画情報課

## 人の動き

3月31日現在

●世帯数	3,131	(±0)
●男 性	3,741	(-1)
●女 性	4,191	(-11)
●人 口	7,932	(-12)
65歳以上	2,541	(+3)
	32.0%	
75歳以上	1,405	(±0)
	17.7%	
うち外国人		
●人 口	28	(+3)
●男 性	19	(+0)
●女 性	9	(+3)
●世帯数	25	(+3)
	(うち混合世帯4)	

参考  
平成17年10月11日  
合併時  
●人 口 8,499  
●世帯数 3,057

## ごみの量

3月31日現在

●可燃ごみ	136.96t	(+27.69t)
●カン・ペットボトル	2.35t	(+0.27t)
●びん	4.49t	(+1.61t)
●古紙他	17.73t	(+7.84t)
●可燃粗大	4.98t	(+1.74t)
●不燃	6.25t	(+0.14t)
●プラスチック製容器包装	1.72t	(-0.26t)
●紙パック・白色トレイ	0.06t	(+0.02t)

※( )内は前月増減

VEGETABLE GEL INK  
環境対応型植物油インキ  
を使用しております。

イラスト/絵本製作委員会 東みどりさん



松会保存会 谷中 義信さん



能面師 松本 二三年さん

20代後半に神楽面を彫り始めたので、面を彫る仕事は40年程続けています。自分が神楽を舞っていたので、自ら作った面を付けて神楽を舞ってみたいと思い彫り始めました。厳しい表情の鬼面ばかり彫り続けている時、優しい表情をした小面の能面に出会いました。気持ちが次第に表情豊かな能面の製作へと移り、京都市に住む能面師の元へ入門し、10年を超える年月の間、師匠の元に通い続けて技術を習得しました。

福岡県は神楽が盛んな地域なので、仕事の多くは神楽面に関係する仕事です。面は彫るだけでなく、損傷した古い面の修理も受けています。

松会保存会との出会いは、平成21年の火王面・水王面の製作からです。火王・水王面は神幸行列で神輿の先頭に立つ二本の鉾の上部に付けられ、神を守護し、先導する役割を担う面です。この時、最も意識したのは「存在感」、水王面の語りかけてくるような肉感の表現に一番苦心しました。

通常、神楽面は漆を10回程度重ね塗りしますが、顔料を混ぜた色漆を塗っては乾かす作業を約一ヶ月間続けて、倍の20回以上繰り返しました。

その後も平成22年には大人用の獅子頭の製作、平成25年には子ども用の獅子頭の製作を依頼されました。これまでに火王面と水王面を各一面、大人用と子ども用の獅子頭各一对を保存会へ奉納しました。

面を彫る作業はすべて勉強です。日々勉強をしながら仕事を続けています。そして、完成の喜びや製作した面を使ってもらえる喜びを感じることができます。

京築地域は神楽の文化です。今後も神楽面を製作して、多くの人がその面を付けて神楽を舞い続けて欲しいと願っています。

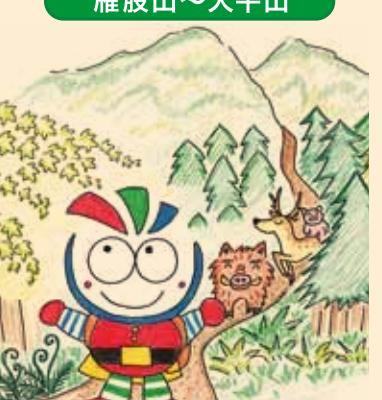


火王面

水王面

## こうげマンが行く! 九州自然歩道

雁股山～大平山



イラスト/絵本製作委員会 東みどりさん

山の緑が美しい季節になつたね。こうげマンは九州自然歩道を行ってきたよ。九州自然歩道は各県の自然公園を経由して九州を一周する歩道なんだよ。北九州の皿倉山から佐賀・長崎・熊本を通る西ルートと、大分・宮崎を通る東ルートがあつて、どっちも鹿児島までつながっているんだよ。一周2,097kmもあるんだって。

西友枝の雁股山から東上の大平山まで約10kmのコース



は、上毛町の屋根で、九州自然歩道の福岡県の東ゴールド地になっているんだよ。耶馬日田英彦山国定公園のなかにあって、季節の草花の観察や野鳥のさえずりも聞く事ができたよ。

歩道は整備されて歩きやすくなっているのでみんなも森林浴をかねて行ってみてね。



459m

瓦岳

624.5m

大平山

597.4m

保存継承活動を地域で尽力されているお二人を紹介します。

こうげ  
KOGE absolute peach  
素敵人